

小山市道路位置指定基準

(目的)

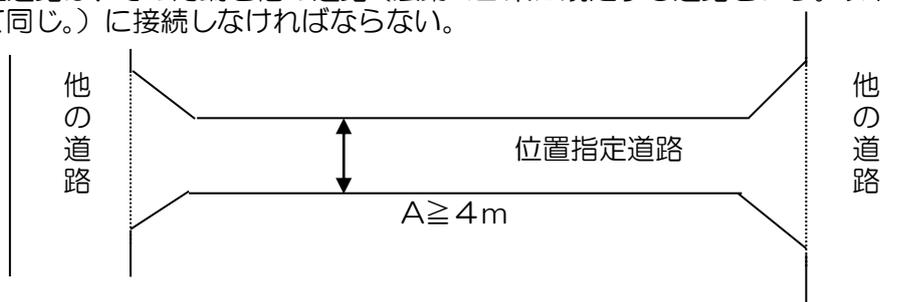
第1 この基準は、建築基準法（昭和25年法律第201号。以下「法」という。）第42条第1項第5号の規定に基づく道路の位置の指定について、建築基準法施行令（昭和25年政令第338号。「以下」政令という。）第144条の4、建築基準法施行規則（昭和25年建設省令第40号）第9条、昭和45年建設省告示1837号及び小山市建築基準法施行細則（昭和56年規則第1号）に定めるもののほか、その具体的な基準を定めることにより良好な市街地の形成を確保することを目的とする。

(道路の配置設計の原則)

第2 位置の指定を受けようとする道路（以下「指定道路」という。）は、その道路に接して敷地となる区域の規模、形状、地形、及び周辺の状況並びに予定建築物の用途及び配置等について、関係法令のほか、この基準に定めるところに従い配置させるものとする。

(接続道路)

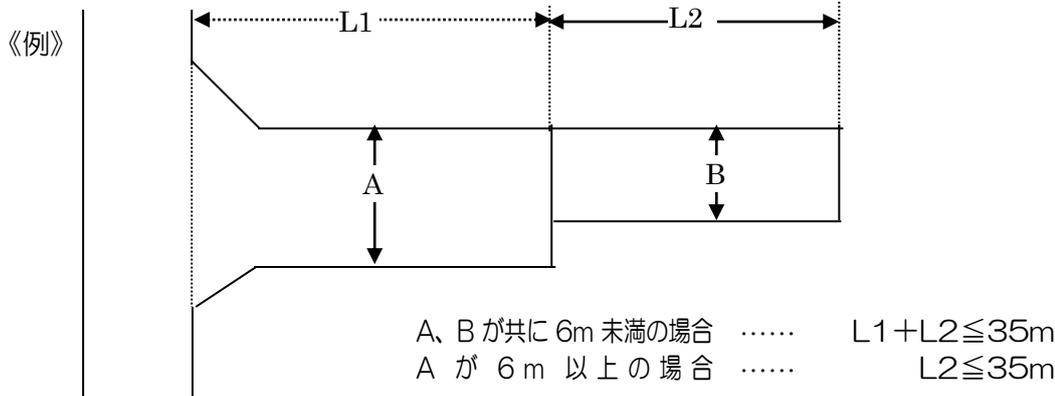
第3 指定道路は、その両端を他の道路（法第42条に規定する道路をいう。以下この基準において同じ。）に接続しなければならない。



(袋路状道路)

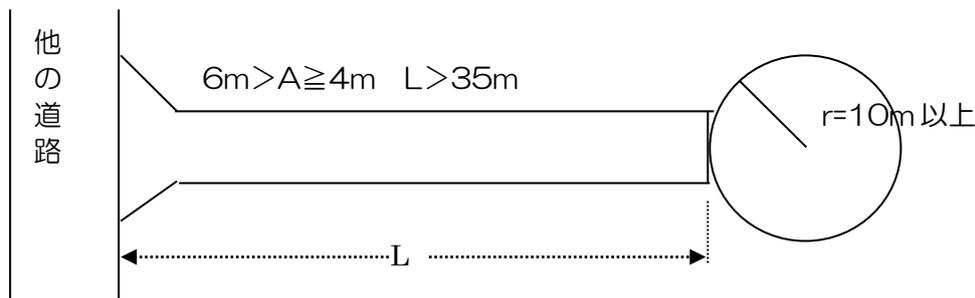
第4 指定道路が次の(1)及び(2)の一に該当する場合又はこれらに準ずる場合は、第3の規定にかかわらず袋路状道路（その一端のみが他の道路に接続したものをいう。以下この基準において同じ。）とすることができる。

(1) 延長（既存の幅員6m未満の袋路状道路に接続する道にあっては、当該袋路状道路が他の道路に接続するまでの部分の延長を含む。(3)において同じ。)

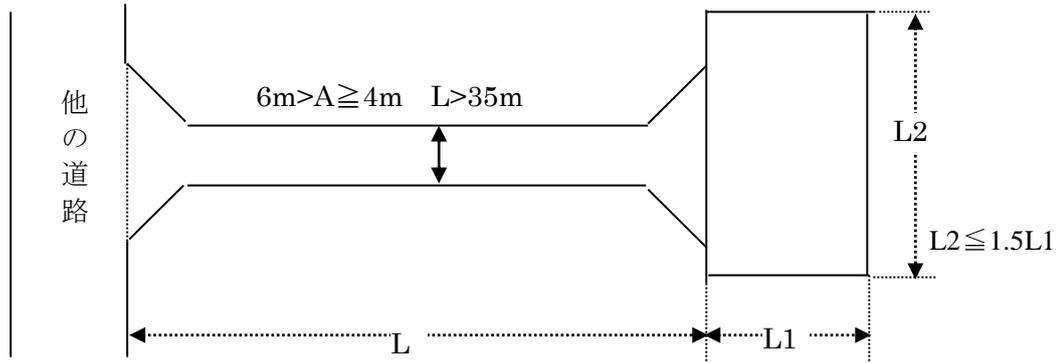


(2) 終端が公園、広場その他これらに類するもので自動車の転回に支障がないものに接続している場合

《例》① 半径 10m 以上の円

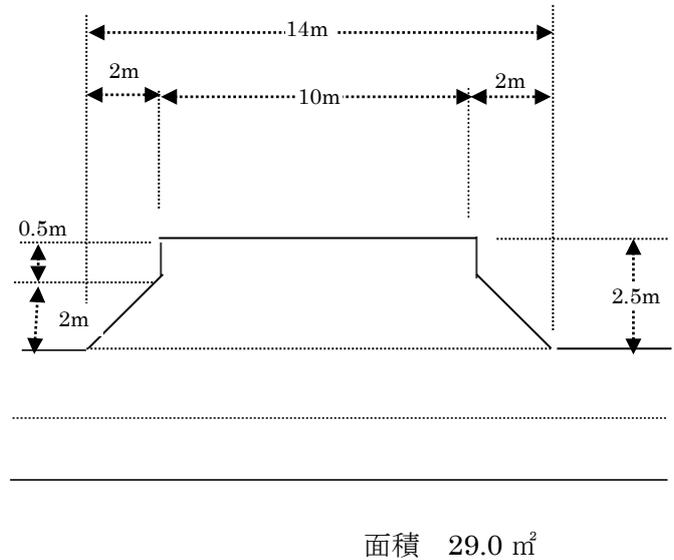
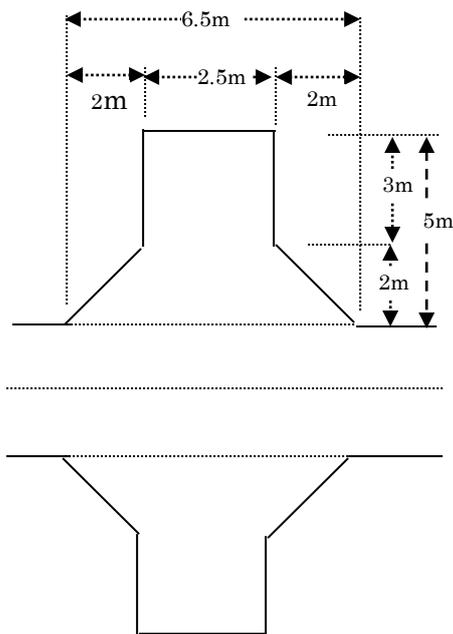
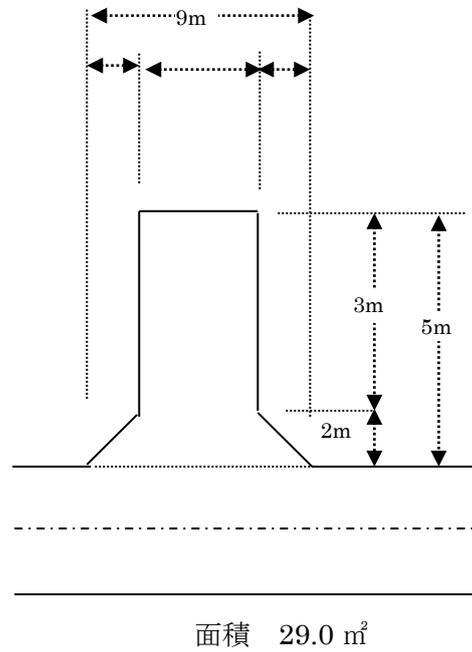
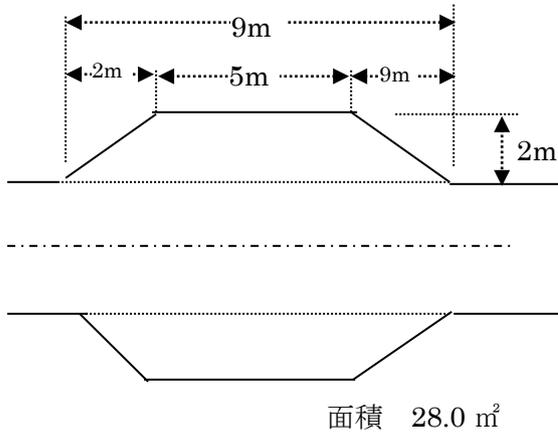


② 面積が 300 m²以上かつ長辺が短辺の 1.5 倍以内の長方形

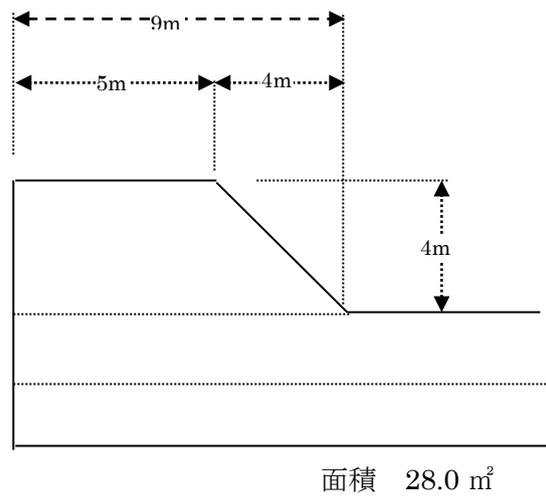
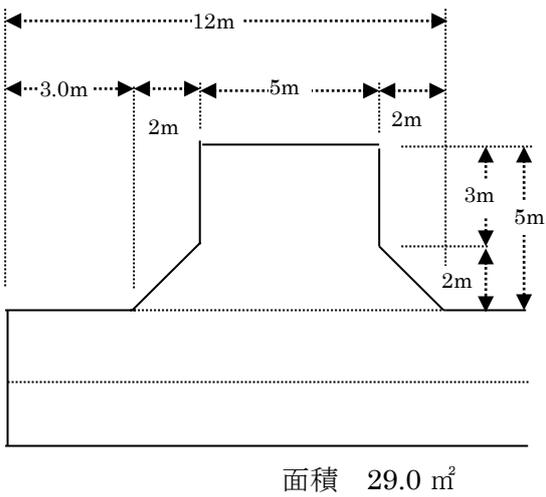
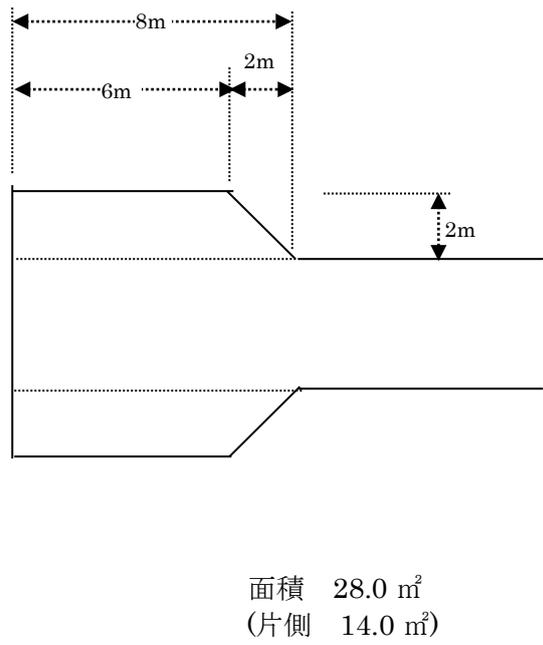
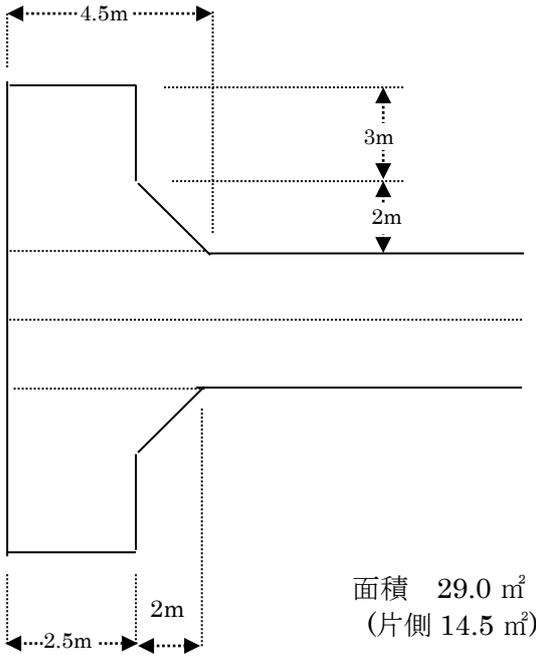


(3) 延長が 35m を超える場合で、終端及び区間 35m 以内ごとに建設大臣の定める基準（昭和 45 年建設省告示 1837 号）に適合する自動車の転回広場が設けられている場合

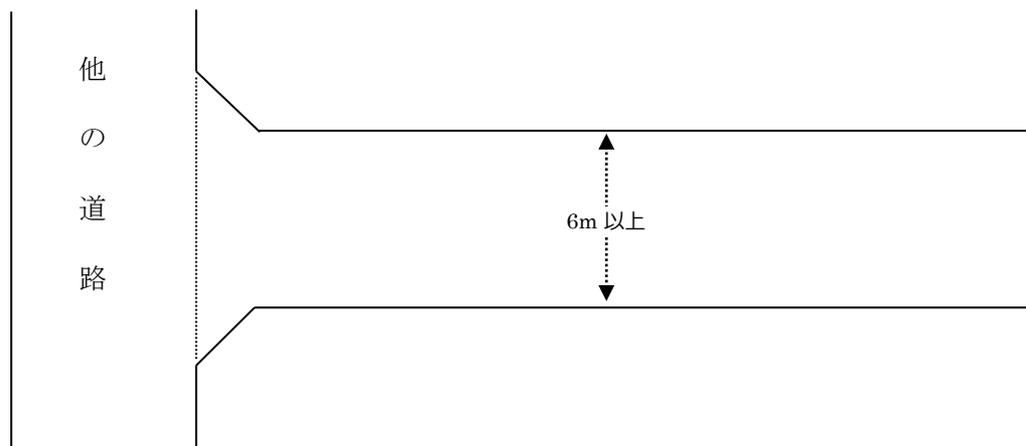
① 転回広場基準（中間部）



② 転回広場基準（終端部）



(4) 幅員が6m以上の場合は、延長の制限なし。



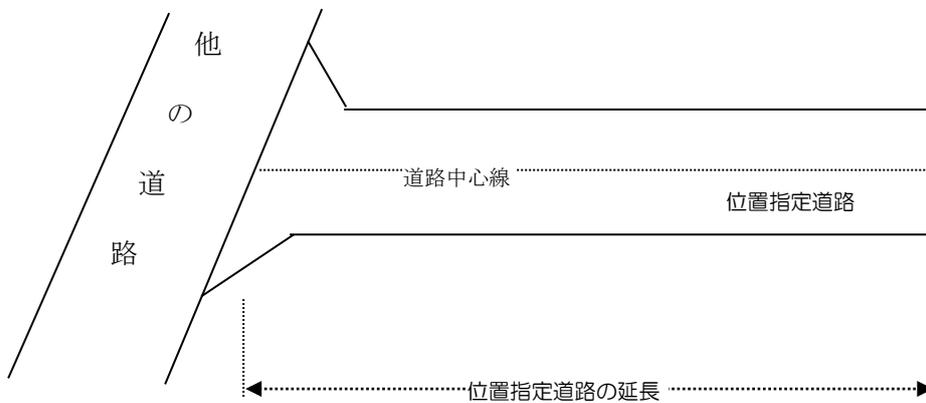
(道路延長の測定方法)

第5 位置指定道路の延長の測定については下図によること。

(1) 他の道路が法第42条第2項による道路の場合

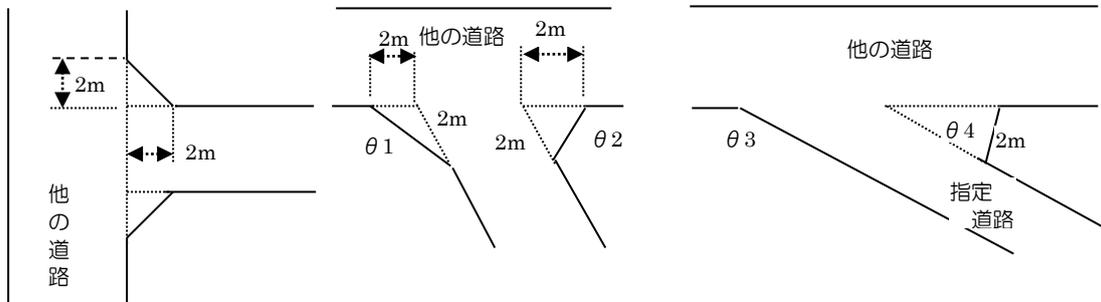


(2) 取付道路と直交していない場合



(すみ切り)

第6 (1) 同一平面で、かつ内角 120° 未満で交差、接続又は屈曲する部分には角地の隅角をはさむ辺の長さが $2m$ の二等辺三角形の部分をも含むすみ切りを設けること。



- ① $\theta 1$ について $120^\circ > \theta 1 > 60^\circ$ の場合には図示のすみ切りが必用
- ② $\theta 2$ について $120^\circ > \theta 2 > 60^\circ$ の場合には図示のすみ切りが必用
- ③ $\theta 3$ について $\theta 3 \geq 120^\circ$ の場合にはすみ切り不要
- ④ $\theta 4$ について $\theta 4 \leq 60^\circ$ の場合には二等辺三角形の底辺が原則として $2m$ 以上となるようにすみ切りをとる

(2) やむを得ず片側すみ切りとする場合

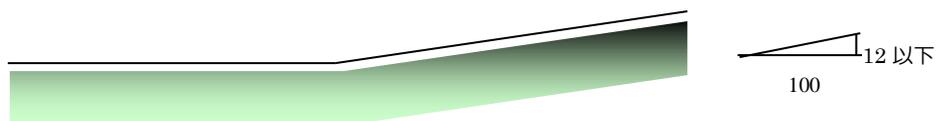


(指定道路の構造)

第7 指定道路の構造については、原則としてアスファルト簡易舗装又はこれと同等以上の路面保護を施したものであること。

(縦断勾配)

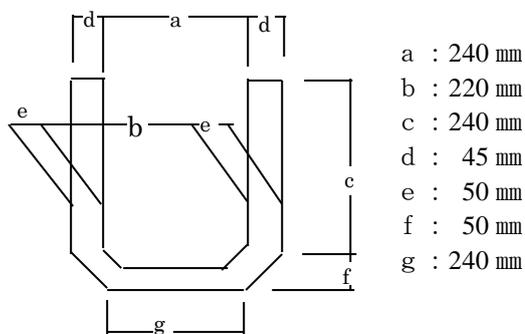
第8 (1) 勾配は、12%以下とすること。

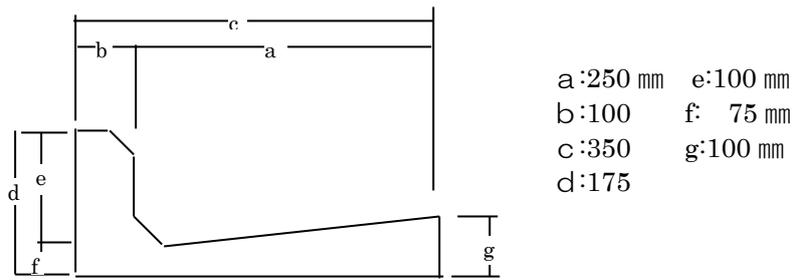


(2) 階段状でないこと

(側溝等)

第9 (1)政令第144条の4第1項第5号の規定による側溝、街渠その他の階段（以下「側溝等」という。）は、周囲の状況、地形、降雨量、その他の諸事情を勘案して、下図に示す構造と同等以上の機能を有するものとする。



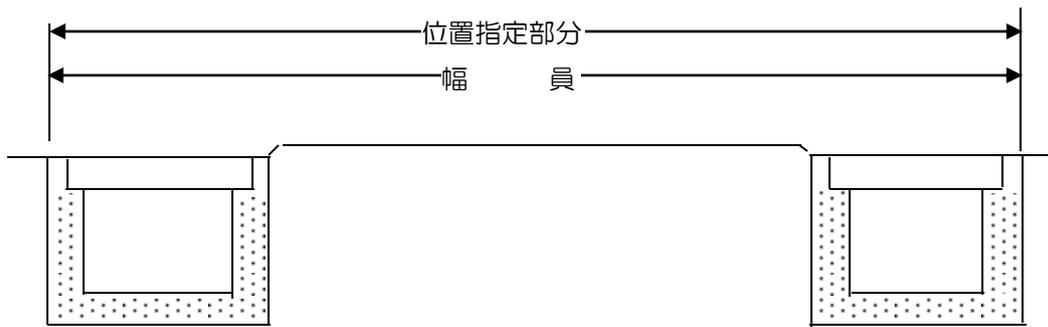


- (2) 側溝等は、一水、滞水、漏水のおそれのないように設置すること。
- (3) 側溝等の排水を、用水路等に放流する場合は、その管理者の同意を得ること。

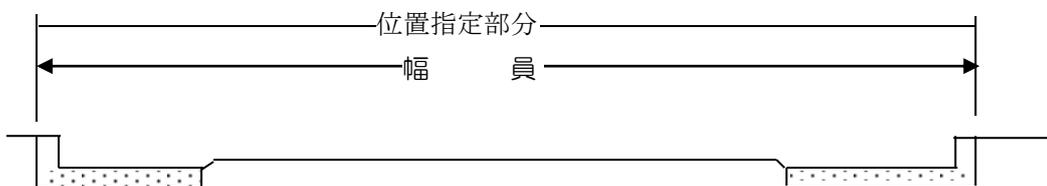
(道路幅員の測定方法)

第 10 道路幅員の測定方法は下図によること。

- ① U字溝を設置した場合



- ② L字溝を設置した場合



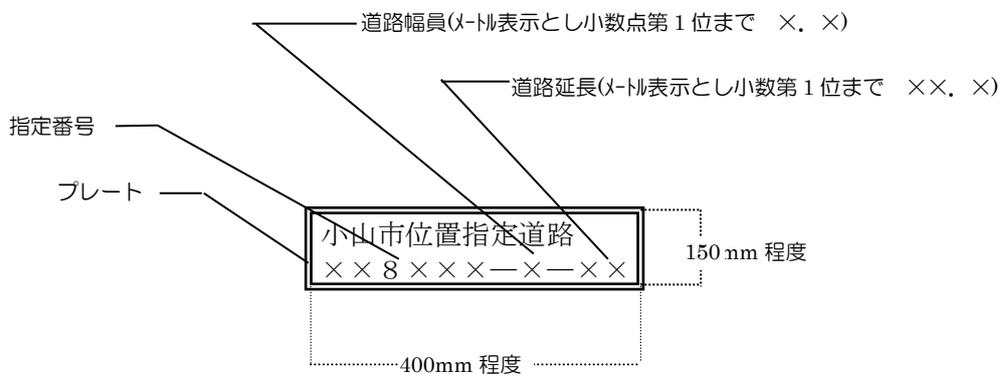
(標識の設置)

第 11 法第 42 条第 1 項第 5 号の規定による位置指定を受けた道路には、標識を起点、終点又は見易い位置に設置しなければならない。

① 標識の仕様及び寸法等

プレート

- ① プラスチック製、その他腐食しない構造のもの
- ② プレート表面は、白色仕上げとする
- ③ 文字は、彫文字とし黒色ペンキ仕上げとする

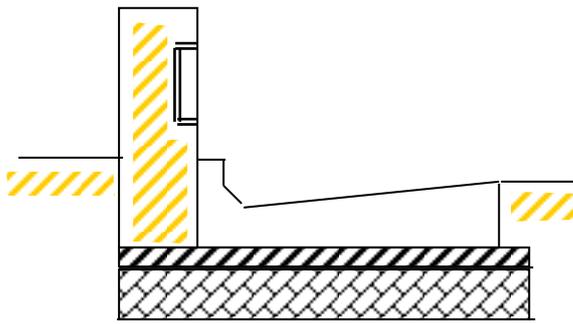


② 設置位置：通行上支障のない位置

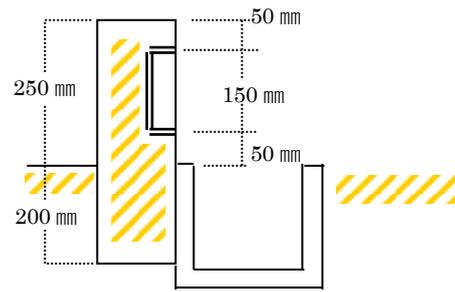
(例)



③ 施工例



L型側溝の場合



※十分な根入れ及び根固めをして固定すること
U型側溝の場合